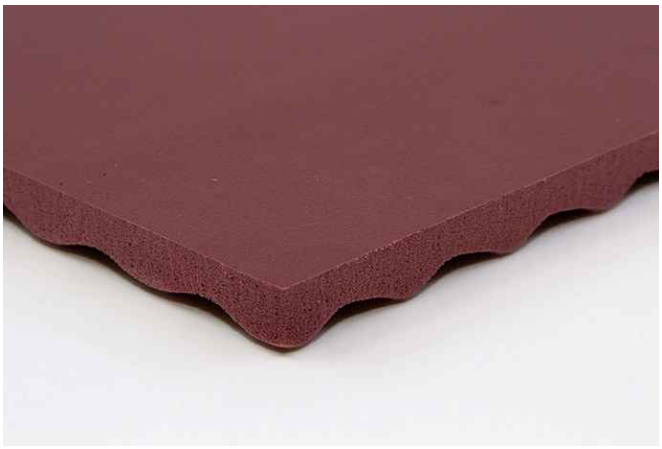
ACOUSTIC FLOOR MAT 35

製品データシート

製品の特徴

材質	混合セルPUエラストマー（ポリウレタン）
色	ボルドーレッド
寸法	1,500×750×16 mm
主な用途	ホテル、スーパーマーケット、医療施設、設備室、クラブ・バー、映画館
認証	• ETA-21/0142 • VOC A+



軽量床衝撃音の低減量 35 dB

EN ISO 717-2 に準拠

材料特性

		試験方法	注記
厚さ	16/9 mm	EN ISO 29770	波形
動的ばね定数 s'	≤ 5 MN/m³	EN 29052-1	
圧縮残留ひずみ c ($d_L - d_B$)	1.2 mm	EN ISO 29770	
防火特性	クラスE	EN ISO 11925-2	EN13501-1 に基づく分類
熱伝導率 λ	0.06 W/mK	EN 12667	
使用温度	-30 °C ～ 70 °C		短時間であれば、これより高い温度にも対応可能
最大許容荷重	2,500 kg/m²		

測定に基づく音響性能

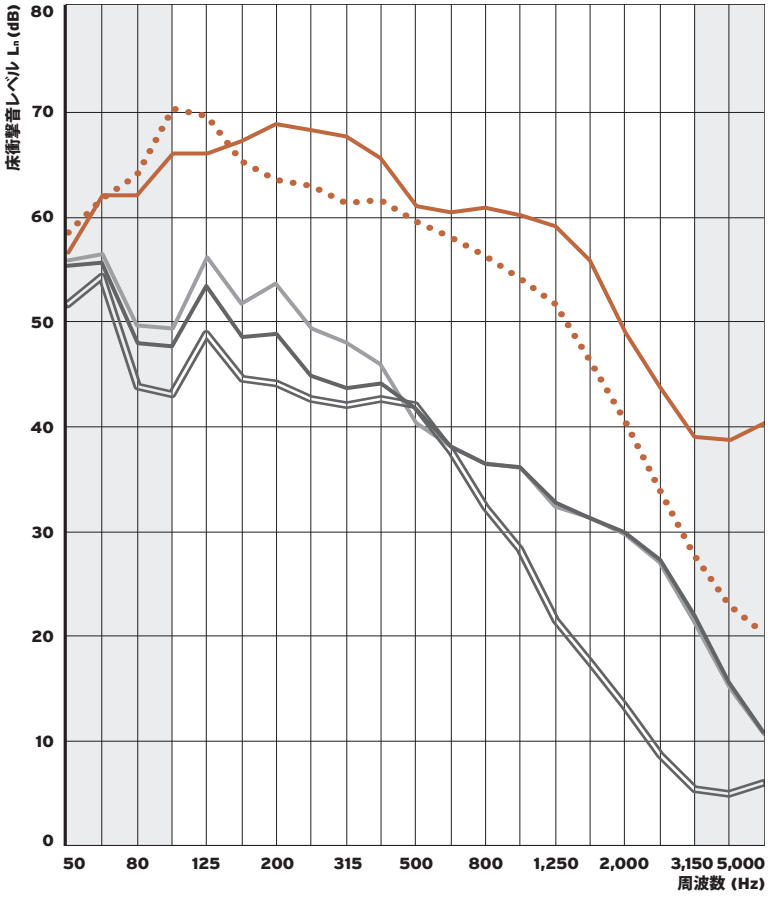
躯体スラブ	浮き床荷重	音響性能*		
鉄筋コンクリート 160 mm	浮き床コンクリート 172 kg/m²	ΔL_w	35 dB	
		R_w	74 dB	
	浮き床コンクリート 197 kg/m²	ΔL_w	38 dB	
		R_w	73 dB	
	浮き床コンクリート 197 kg/m²	ΔL_w	41 dB	AFM35×2 (2層)
		R_w	75 dB	AFM35×2 (2層)
CLT 140 mm	浮き床コンクリート 172 kg/m²	$L_{n,w}$	62 dB	
		R_w	59 dB	
	石膏ボード 63 kg/m²	$L_{n,w}$	59 dB	
		R_w	59 dB	

*音響性能は、吊り天井を設置しない状態で実施された第三者機関による試験結果に基づいています。空気伝播音についてはEN ISO 10140-2、軽量床衝撃音についてはEN ISO 10140-3に準拠して試験が行われました。
空気伝播音についてはEN ISO 717-1、軽量床衝撃音についてはEN ISO 717-2に基づく評価値です。
試験結果は現場の条件を反映しない場合があります。試験報告書はご要望に応じて提供いたします。

getzner

軽量床衝撃音レベルの周波数特性

タッピングマシンによる加振



- 浮き床コンクリート 172 kg/m²
  AFM35
  CLT 140 mm
  $L_{n,w}$ = 62 dB
- 石膏ボード 63 kg/m²
  AFM35
  CLT 140 mm
  $L_{n,w}$ = 59 dB
- 浮き床コンクリート 172 kg/m²
  AFM35
  鉄筋コンクリート 160 mm
  $L_{n,w}$ = 45 dB
- 浮き床コンクリート 197 kg/m²
  AFM35
  鉄筋コンクリート 160 mm
  $L_{n,w}$ = 42 dB
- 浮き床コンクリート 197 kg/m²
  AFM35×2 (2層)
  鉄筋コンクリート 160 mm
  $L_{n,w}$ = 39 dB

製品の利点

- 限られた厚さで非常に高い音響性能を発揮し、低周波数域で効果的
- クリープが少なく、長期にわたる優れた材料挙動、数十年にわたる実証済みの耐久性
- 床暖房・冷房に対応
- 取り扱い容易で迅速な施工が可能

標準仕様

マット寸法	1,500×750×16 mm
パレット (70枚 = 78.75 m²)	1,500×800×1,200 mm

推奨事項

波形部分は常に下向き、躯体床面に向けて設置してください。

時間を節約!

FloorCalc **を使えば、床の性能を数秒で計算できます:**

getzner.com/FloorCalc

ETA-21/0142

すべての情報およびデータは、当社の現時点での知見に基づいています。これらは計算や参照目的で使用できますが、一般的な製造公差の対象となり、保証された特性を表すものではありません。本書の内容は予告なく変更される場合があります。

getzner.com

当社は環境に配慮した印刷を行っています。
Data Sheet AFM35 JA © Copyright by Getzner Werkstoffe GmbH
06-2026 | 本書の内容は予告なく変更することがあります。
WMUF.AT